

CS-7N型 逆止弁(水・温水用)

製品記号 CS7N-F

水道法性能基準適合品

各種給水システムにおいて、断水などで給水源の圧力が低下した際の逆圧による逆流を防止し、信頼できる安全な水道を守ります。

日本水道協会規格「JWWA B129水道用逆流防止弁」に準拠しております。

給水・温水系統への安全確保のために、ミキシングバルブ入口側に設置する逆止弁です。

■特長

- 配管から逆止弁を外すことなく、メンテナンスを容易に行うことができます。
- 点検孔を設けたことにより、機能チェックが容易に行えます。
- 低圧力損失です。
- 90℃までの温水に使用できます。
- 管端コア取付け可能ですから、赤水の発生を防止します。

■仕様

種類	単式逆止弁(管理形)
製品記号	CS7N-F
呼び径	15~50
適用流体	水道水・温水・非腐食性流体
流体温度	5~90℃(管端コア使用の場合は5~40℃)
適用圧力	1.0MPa以下
逆流防止圧力	($\frac{1}{2} \times D + 30\text{mm}$)の水位~1.5MPa D: 配管外径mm ^{注2}
弁体の作動性	20kPa以下
端接続	入口: JIS Rcねじ(ユニオン継手) ^{注3} 出口: JIS Rcねじ ^{注3}
材質	本体(CAC406)、要部(CAC406C)、ディスク(FKM)
本体耐圧試験	水圧にて1.75MPa
取付姿勢	自由(垂直配管の場合は下から上の流れ方向に適用)

注1. 日本水道協会規格「JWWA B129水道用逆流防止弁」に準拠しています。

注2. ($\frac{1}{2} \times D + 30\text{mm}$)は呼び径20の例では、D=27.2mmで計算値43.6mmとなります。

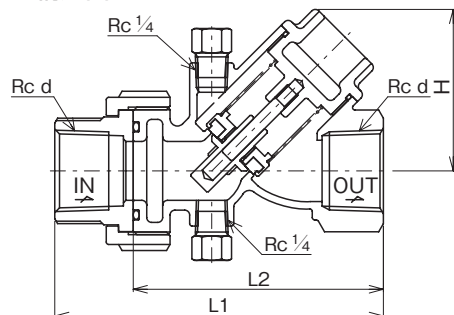
注3. ねじ部には管端コアを取り付けできます。

管端コア: P・V兼用可動形コア内蔵品(製品記号: CS7N-FP)も製作しています。

■寸法表

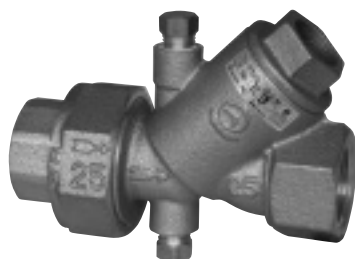
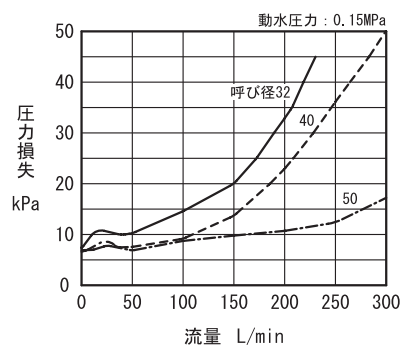
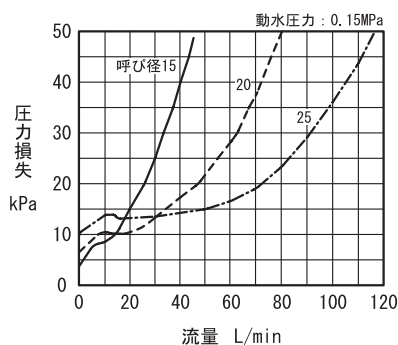
呼び径	d	L1	L2	H	質量(kg)
15	$\frac{1}{2}$	122	79	50	0.7
20	$\frac{3}{4}$	135	88	59	0.8
25	1	134	102	66	1.4
32	$1\frac{1}{4}$	149	113	79	2.1
40	$1\frac{1}{2}$	162	122	87	2.9
50	2	187	145	102	4

■構造図



注. 呼び径により構造が多少異なります。

■流量特性



■取付け・取扱い上のポイント

1. 保守点検が容易な箇所に設置してください。
2. 本体の鋳出し矢印と、流れ方向を合わせて取り付けてください。
3. 逆止弁を設置する前に、配管内を十分清掃してください。特に新設配管の場合、ゴミ、スケールなどの異物による作動不良が発生しやすいです。40~60メッシュのストレーナの併用をおすすめします。